

## SUWADA OPEN FACTORY

昨年のゴールデンウイークは真夏の陽気で、FACTORY SHOP でも冷たい夏メニューを出したほどでしたが、今年は山沿いに雪が降るなど、肌寒い日も多かった気がいたします。県外のお客様もたくさんお立ち寄りいただけておりますが、中には遠方から自転車やバイクでお越しいただく方もいらっしゃいます。峠越えは大変そうですが、自然を感じながらの旅はまた格別のようです。SHOP 内には、ひと休みしていただける空間もご用意しております。どうぞお気軽にお立ち寄りください！



### ヨーロッパでは“BONSAI”で通じる

SUWADA では盆栽用の手入れ用品も古くから作っておりこちらも 20 年前から継続して欧州の展示会に出展しています。日本で「盆栽」と言うと、和風で古風な趣味というイメージが定着していますが、ガーデニングが盛んな欧州では、主婦層にも受け入れられていて「BONSAI」という言葉で通じます。枝や幹の造形や空間を楽しむ日本の盆栽に比べると、広葉樹、花物の方が人気のようです。イギリスで行われる世界最高のガーデニング展示会「チャルシーフラワーショー」にも、BONSAI ブースが設けられ、庭師による手入れの実演を見る事もできます。その庭師が持つ道具の定番は、SUWADA の「又枝切またえだきり」。花鉢では切りにくい固い枝もスパッと切れるので、「一度使うと手放せない」と高い評価をいただき、昨年は BBC でも特集番組が放映されていました。人気のほどがうかがえます。

SUWADA は今年も 5/18～のチャルシーフラワーショーに出展し本物の「BONSAITOOL」愛用者を世界に広めてまいります。

昨年のチャルシーフラワーショーにて  
 【上】多種類の草花を使った  
 典型的なイングリッシュガーデン

【下】BONSAI を集めた専門ブース

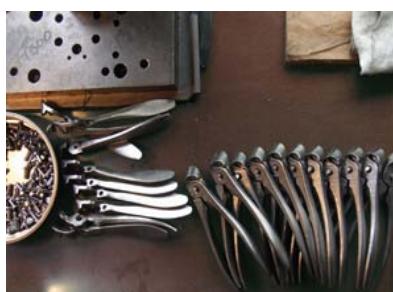


盆栽手入れの定番品「又枝切」

### 職人の技を紹介(2)～部品加工が精度を左右する

先月の鍛造工程に続いて、部品加工の行程をご紹介します。SUWADA の作る刃物はつめ切りに代表されるように 2 枚の刃を合わせて切る「喰切くいり型」です。鍛造で左右別々に

作られたものを、内面を平らに削って中心部に正確な穴をあけ、左右の部品を重ね合わせて組立てます。少しでも歪んだ状態で組合わされると、動きが悪く使い物になりません。鍛造した材料は寸法に個体差があります。それを一つ一つ丁寧に揃えて削っていく作業は、地味ですが非常に重要な工程です。一瞬の隙も許されない緊張感の中で、最高の品物が生み出されて行きます。



### 今後のイベント・出展のお知らせ

5/13～15 ビューティーワールドジャパン @ 東京ビッグサイト

美容分野専門の展示会。SUWADA は UTSUMI 様と共同出展いたします。

5/18～23 チャルシーフラワーショー @ ロンドン

世界最高権威のガーデニングショー、100 周年の今年はさらに盛大になる見込み。

6/5～7 インテリアライフスタイル @ 東京ビッグサイト

ハイセンスなデザイン雑貨であふれる、国内最大級の展示会です。

〈この件に関するお問い合わせ〉

(株)諏訪田製作所 総務 小林 TEL: 0256-45-6111 e-mail: [suwada@suwada.co.jp](mailto:suwada@suwada.co.jp)